

第16回 熊本空襲を語り継ぐ集い

～空襲の記憶を次世代へ～ 7 / 1 版

◆日時: 2024年7月1日(月) 13:30～15:30

◆会場: くまもと県民交流会館パレア (10F 会議室 7)

*資料代: 500円

熊本市中央区手取本町 8-9
電話 096-355-4300

13:30 開 会 戦災被害者への黙祷
主催者挨拶

13:40 講 話 「二回にわたる熊本大空襲」
代表幹事 高谷和生

14:10 証 言 「熊本大空襲 ～ぼうふう浮く泥水
も聖水(しみず)に思えて～」

証言者 中野 喜重子 (なかの きえこ) さん

1931年 大江「高岡病院」長女として生まれる

1975年 青磁野病院看護婦として18年勤務

1992年 看護婦を辞職し、以降専業主婦

日本基督教団熊本教会会員

近年は、戦時体験の語り部として活動



第一回熊本大空襲で自宅が
焼かれ、新町叔母宅に避難
した喜重子さん・13歳

14:40 休 息

14:50 提 案 戦後80年に向けて
「熊本空襲 記憶の継承プロジェクト」 高谷和生



日本プロジェクトの概要 □ワークショップ
「みんなで色付けしよう! 熊本の空襲写真!」

熊本で初めてA1を活用し、米陸軍極東航空軍
が撮影した昭和20年8月10日の第二回熊本大
空襲の白黒写真を、カラー色づけをします。

戦時を体験された皆様方とともに、当時の「記
憶を解凍」し、次代への継承となる新たな取り組
みがスタートします。

* A1 処理中の「世安町月星化成分工場へのナパーム弾の投下」カラー写真

15:30 閉 会

＝みなさんの参加をよろしくお願ひいたします＝

主催: 平和憲法を活かす熊本県民の会

・連絡先: 高山賢輔 TEL: 090-9074-2573 ・メルアド: takayama544@nifty.com